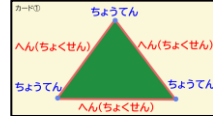
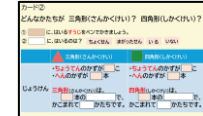
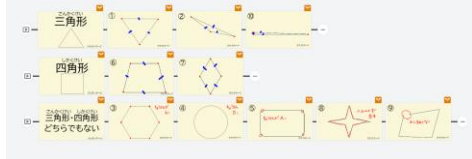




学年	教科等	単元等	活用アプリ
小2	算数	三角形と四角形	オクリンクプラス
授業内容	三角形、四角形の意味や、「辺」「頂点」を理解する		
<p>準備：</p> <ul style="list-style-type: none"> 共有コードを使用して「カード①」、「カード②」、「ぶんるいカード」、「かたちカード」、「かくにんカード」を取得する。 授業を作成し、みんなのボードを各班分作り、「ぶんるいカード」と「かたちカード」を配布する。 カード②を全員のマイボードに送る。 <p>授業の流れ：</p> <ol style="list-style-type: none"> スライドに提示された「カード①」を使って、クラス全員で「頂点」「辺」「直線」の意味を確認する。 マイボードに配布されている「カード②」の説明を受け、「カード②」を完成させる。 クラス全体で「カード②」の答え合わせを行い、班で1人（班長）の「カード②」を自分の班のみんなのボードに送る。 自分の班のみんなのボードに入り、「ぶんるいカード」を切り離し配置する。 2で作成した「カード②」を見ながら、ボード上の「かたちカード」を、「三角形」「四角形」「どちらでもない」に話し合いながら分類し、適切な「ぶんるいカード」につなげる。 (辺や頂点などにしるしを付け、どちらでもない場合その理由をカードに書き込む) クラス全体で答え合わせを行う。 提示された「かくにんカード」を使って、「三角形」「四角形」「どちらでもない」を答え、今日の学習を振り返る。 			
<p>サポータ おすすめ ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> 辺、頂点の意味や、三角形、四角形の特徴について体験を通して確認し、定着させることができます。 様々な図形を分類する中で、三角形や四角形を見分けるだけでなく、三角形や四角形ではない図形についても、理由付けして見分けられるようになります。 	<p>カード① スライドに提示して、全員で確認します。</p>  <p>カード② 個人で三角形四角形の特徴をまとめます。</p>  <p>「ぶんるいカード」と「かたちカード」</p>  <p>「かくにんカード」</p>  <p>共有コード</p> <p>共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む</p>  <p>pb011JZ7PFBMJX6AKBNJM45QQHWD9</p>		